

大横綱谷風もかかった 谷風邪

参議院議員
客員相談役 藤井 基之



野球とばく・麻薬事件でしばらく混乱が続いていた大相撲ですが、その後は、横綱白鵬が秋場所で六十二連勝を達成し、十一月場所で双葉山の六十九連勝を破るか、楽しい話題で人気を盛り返しつつあります。この稿が出るころはその結果が出ていることでしょう。平成二十二年初場所の十四日目から始まり、その後、春場所、夏場所、名古屋場所、秋場所の四場所を連続全勝優勝で飾り、連勝を続けたのですから大したもの。筆者がまだ青年時代の昭和四十四年、当時の横綱大鵬がやはり連続連勝を続け、四十五連勝までいき双葉山の連勝記録を破るかと思われたものでした。

ところで、白鵬が双葉山を抜けば大相撲新記録、ということになります。大相撲

は江戸時代には、もつとすごい記録があるのだそうです。その記録は、実に九十八連勝。今から二百三十年ほど前の江戸時代の大横綱谷風棍之介の樹立したものです。谷風は、安永七年（一七七八年）三月場所初日から天明二年（一七八二年）二月場所七日目まで、負けなしで六十三連勝を記録。この六十三連勝が谷風の相撲史上の公式記録となっており、この記録は双葉山の六十九連勝には及んでいません。

しかし、当時は、江戸本場所が年二場所だけで、その江戸本場所でも積み上げた連勝記録が六十三連勝でした。今日、大相撲は東京本場所の他、大阪、名古屋、福岡場所も含め六回の本場所がありますが、当時は、江戸本場所の他に京

都本場所、大阪本場所があったそうです。谷風は、この京都本場所、大阪本場所の成績も通算すると九十八連勝となるのだそうです。谷風の生涯記録は優勝回数二十一回（もちろん年二場所の江戸本場所だけで）、通算成績二百五十八勝十四敗、生涯勝率九十四・六%（大鵬は八十三・八%）、二十五年間の土俵生活で、江戸本場所四十四場所をつとめ、そのうち三十一場所は全勝という大横綱でした。

ところが、この大横綱谷風、寛政六年（一七九五年）の暮れ、江戸で流行していたインフルエンザにかかり、翌年一月九日、急死してしまつたのです。

江戸時代には、いわゆるインフルエンザと思われる、流行り風邪が二十三日あったそうです。谷風がまだ関係だった

頃の天明四年（一七八四年）にも大きな流行がありました。当時、天明二年に始まつた大飢饉の真つただ中、天明三年には浅間山が大噴火し、江戸の空にも火山灰が降ってくるという世情の中で、三万人もの死者が出ました。谷風も、流行り風邪にかかり、このためこの、流行り風邪は、谷風邪と呼ばれたそうです。しかし、谷風はその後も活躍を続け、四十四歳で横綱になったのですが、日ごろ谷風は「私が土俵上で倒されることはない。倒れるのは風邪の時ぐらいだ」と

豪語していました。そして、その言葉通り、寛政のインフルエンザによって倒されてしまつたのです。そのとき谷風三十五連勝中、更なる記録に挑戦中でした。昨年は、新型インフルエンザ・パンデミックが世界中を襲いました。我が国でもインフルエンザワクチンの確保など大きな問題となりましたが、他の国と比べれば予想ほどの大きな被害とはなりません。しかし、今年も、A香港型という季節性インフルエンザの流行が十月頃から始

まっているようです。十一月には秋田県の病院で入院患者六人が亡くなったことが報告されました。今年度は、新型インフルエンザと季節性インフルエンザ（二種）の三種（三種）ワクチンが用意されています。横綱谷風棍之介、身長百八十九cm、体重百六十一kg、九十八連勝と土俵に君臨した強豪でも倒してしまつたインフルエンザ。皆様、うがい、手洗い、インフルエンザワクチン接種など予防対策を整え、この冬を元気で乗り切りましょう。

藤井 基之

- 生年月日 昭和22年3月16日
- 選挙区 参議院比例区
- 当選回数 2回
- 出生地 岡山県岡山市
- 趣味 音楽・読書
- 個人ホームページ <http://www.mfujii.gr.jp/>
- その他 薬学博士・薬剤師
- 私の政治信条
私の政策の柱はA(エイジフリー)B(バリアフリー)D(ドラッグフリー:薬物乱用のない社会)社会創りです。
高齢者も、障害を持つ方も、国民誰もが安心して暮らし、元気で生活を送ることのできる長寿社会を創るために何が必要か、を政治活動の根底においています。
好きな言葉「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」
- 活動報告
参議院議員厚生労働委員会理事として、食品安全確保のための食品衛生法改正、健康増進法改正、薬事法改正、薬剤師法改正、クリーニング業法改正、国民年金法改正等に関与。
- 経歴
昭和37年 岡山大学教育学部付属中学校卒業
昭和40年 岡山県立岡山操山高等学校卒業
昭和44年 東京大学薬学部薬学科卒業
昭和44年 厚生省入省
平成9年 厚生省退官
平成9年 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 専務理事
平成12年 日本薬剤師連盟 副会長
社団法人日本薬剤師会 常務理事
平成13年 参議院議員(1期目)
平成16年 厚生労働大臣政務官(平成16年9月~平成17年11月)
平成19年 日本薬剤師連盟 顧問
平成22年 参議院議員(2期目)
- その他
慶應義塾大学薬学部 客員教授
昭和大学薬学部 客員教授
東邦大学薬学部 客員教授
新潟薬科大学 客員教授
京都薬科大学 客員教授
近畿大学薬学部 客員教授
千葉大学薬学部 非常勤講師